

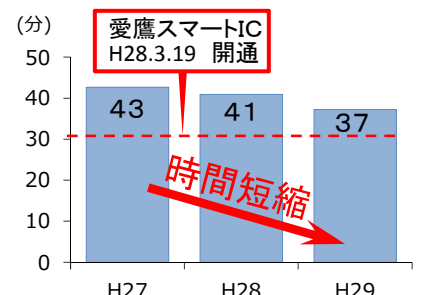
- 足柄SA周辺地区から沼津市立病院までの緊急搬送時間が30分以内に短縮される範囲の拡大により、**重篤患者の予後の改善や救命率向上**が期待されます。
- 一般道路と比べ、高速道路を利用することでブレーキ等の回数が減り、**搬送患者への負担が軽減**されることが期待されます。

■ 救急医療施設への搬送時間



出典：小山消防署の平成29年度データ（足柄スマートIC周辺3地区の平均搬送時間は足柄(30分)、小山・北郷(38分)の平均)

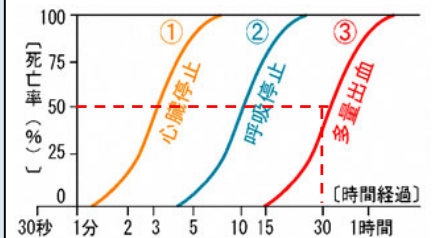
<沼津市病院までの平均搬送時間>
スマートIC整備により**救命率向上**



出典：小山消防署データ（小山町の小山・足柄・北郷・須走4地区）

<カーラーの救命曲線>

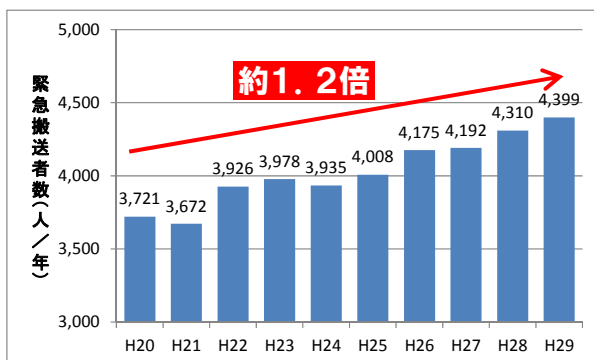
カーラーの救命曲線では**多量出血後約30分で死亡率50%以上**となる



①心臓停止後約3分で50%死亡
②呼吸停止後約10分で50%死亡
③多量出血後約30分で50%死亡

■ 搬送時間短縮効果(期待の声)

<御殿場小山消防本部の緊急搬送実績>



出典：小山消防署データ

小山消防署

—消防署コメント(H30.12.19)—

小山・足柄・北郷地区の重篤患者の方を緊急搬送する場合、沼津方面の第三次医療施設である沼津市立病院等に搬送している。この地区からの搬送では、東名高速の御殿場ICを利用しているが、インターまでに時間を要している。

足柄スマートICが出来れば、高速までのアクセス時間が格段に短くなり、重篤患者の方が助かる可能性も高くなると期待しています。

また、一般道路と比べ、高速道路を利用することでブレーキ等の回数が減り、搬送患者への負担が軽減されることが期待されます。



出典：小山消防署ヒアリング